

世界の強豪が競う

東北初 国際女子ソフトボール大会

「国際女子ソフトボール大会「86ジャパンカップ」の五所川原大会が九月四日、市営球場で開かれ、スタンドを埋めた約二千五百人の観客は世界最高レベルのプレーを十分にたんのうしませた。

同大会は、日本ソフトボール協会が招待の形で開いているもので、本県はもちろん、東北でも初めて。市



開始式で入場行進する選手のみなさん

ソフトボール協会(丸海老祐造会長)のこれまでの実績と熱意によって本市での開催が実現しました。

また「ヤングジャパンチーム」には、日立製作所高崎工場の安藤弘美さんが出場していることから、系列会社である日立東部セミコンダクタ(株)津軽工場の山本雅幸工場長はじめ社員多数も応援に詰めかけました。

出場チームは、日本ソフトボール協会が米国、ニュージーランド、台湾と日本の代表選手を選抜、編成した「世界オールスター」「世界選抜」と「ヤングジャパン」、それにフィリピンの「リサール」の四チーム。

この日の午前九時、開始式が行われ、開催地を代表して森田市長が歓迎の言葉を述べました。

試合は三試合行われ、観客は目を奪われるような豪速球、懸命のスライディングやダイビングキャッチなどのプレーに「さすが世界の強豪」と感心していました。

なお、同大会出場選手、役員約百人は、前日市役所を表彰訪問されました。



毎号とじこんでください。後できつとお役に立ちます。

市民憲章 (昭和59年10月1日制定)

わたくしたちの先人は、不撓不屈の五所川原魂をもってあらゆる困難を克服し新田を切り開き、今日の活力に満ちた五所川原市を築き上げました。

わたくしたちは、この伝統を継承し、広い視野に立って西北津軽の人々と協調し、郷土の限りない発展を願って、ここに市民憲章を定めます。

- ◎心身ともに健康で、明るい家庭をつくります。
- ◎自然を大切に、力を合わせて花と緑の美しいまちをつくります。
- ◎平和を愛し、きまりを守り、住みよいまちをつくります。
- ◎文化を尊び、生涯学習をもとに心豊かな人をつくります。
- ◎未来に夢を持ち、創意と実践により栄えゆく郷土をつくります。

昭和61年

No.624

10-1

五三中増改築工事に着工

63年度完成めざす



起工式でくわ入れを行う森田市長

市では九月七日、五所川原第三中学校（伊藤怜校長 生徒数四百六十四人）の増改築工事の起工式を同グラウンドで行いました。

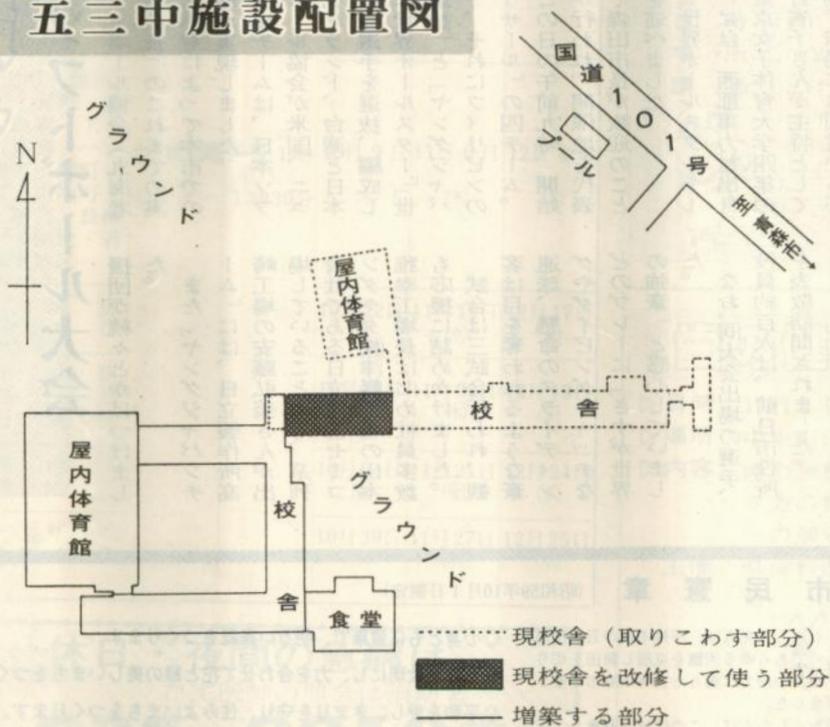
同中は、建物の老朽化に加えて生徒数の増加が著しいことから増改築をするもので、全体計画では、校舎は鉄筋コンクリート三階建て（一部二階建て）で、教室は普通十二、特殊一、特別が九で、そのほか食堂と屋内体育館を建設することになっていきます。

また、建築面積は校舎が三千三百四十七平方メートル、食堂三百三十八平方メートル、屋内体育館が千三百平方メートル（予定）で、総事業費は約十億二千五百万円を見込んでいます。

工事は、本年度校舎の四割を、来年度は校舎の残り六割と食堂、そして六十三年度は屋内体育館をそれぞれ建設する三か年の継続事業として実施します。

この日は森田市長、川浪市議会議長、伊藤校長、P T A役員など約四十人が出席して起工式を行い、六十三年度完成に向けて着工しました。

五三中施設配置図



創立110周年を祝う 野里・沖飯詰小で記念式典

明治九年に創立し、今年で百十周年を迎えた野里小学校(平塚邦夫校長 児童数百二十一人)で九月七日、同校でその記念式典が開かれ、百十周年を祝い合うと



110周年記念の発表会で器楽演奏する子ども達 (9月7日 野里小)

ともに新たな飛躍を誓い合いました。式典には平塚校長はじめ教職員、全校児童、来賓、父母合わせて約二百五十人が出席。平塚校長が、同小の百十年という

長い歴史にふれながら、「歴史と伝統のあるこの学校の名を一層高めるよう頑張ってください。また、あと十四年で二十一世紀を迎えるが、それに向かって大きく歩んでください」とあいさつを述べました。式典後、全校

児童参加による発表会が開かれ、研究発表、遊び、劇、合唱などが次々と披露され、出席者を楽しませました。同校では、十一年前に本市で最初に発足した「緑の少年団」が活発な活動を続けているほか、スポーツでは特にスキーに力を入れています。

一方、沖飯詰小学校(工藤照秋校長 児童数百十七人)でも同月十四日、同校で記念式典が行われました。工藤校長のあいさつ後、児童達の合唱、器楽演奏が披露。また、学区の川山、中泊、桜田、沖飯詰の四地区の父母達が地区別に、この日のために練習してきた手踊りなどを披露しました。

小型ポンプ積載車を配備、消防屯所も落成

消防団第8分団

市はこのほど、市消防団第八分団(原田信英分団長)の第三部(長富)に小型動力ポンプ付き積載車を配備しました。

この積載車は、ダブルキヤブ八人乗りで価格は二百九十四万円です。また、老朽化に伴う建て

替えを進めていた同分団第

二部(中崎)の消防屯所もこのほど完成。同屯所は面積約十平方尺、工事費九十九万円です。

九月十七日には、これら

地区の主権で積載車の入魂式と新屯所の落成式が行われ、これに森田市長と黒石消防長が出席しました。



市職員募集

▽試験職種と採用人員

十四日(月)

①上級行政職 若干名

▽受験手続 申込書に記入のうえ、市人事課に提出してください(申込書は人事課にあります)。

②初級行政職 若干名

▽受験申込書の交付及び受付期間

▽受験資格

十月十三日(月)から十月三十一日(金)まで

①上級行政職

▽採用予定年月 昭和六十二年一月以降

(ア)年令 昭和二十六年四月一日までに生まれ

▽その他

(イ)学歴 四年制大学を卒業した人、または昭和六十二年三月三十一日

①郵便で申込書用紙を請求される場合は、必ず七十円切手を貼った宛先明記の返信用封筒を同封してください。

までに卒業見込みの人

②郵便による申込書の提出は、十月三十一日までの消印のあるものに限り受け付けます。

(ウ)住所 昭和六十一年十月一日以前から市内に住所を有する人、または市内に住所を有しないが五所川原市出身である人

詳しいことは、市人事課(☎35211番 内線三一〜三三番)へお問い合わせください。

②初級行政職

▽第一次試験日 十一月二

(ア)年令 昭和二十六年四月二日から昭和四十四年四月一日までに生まれた人

▽第一次試験日 十一月二

(イ)学歴 高校、短大を卒業した人、または昭和六十二年三月三十一日

▽第一次試験日 十一月二

までに卒業見込みの人

▽第一次試験日 十一月二

(ウ)住所 昭和六十一年十月一日以前から市内に住所を有する人、または市内に住所を有しないが五所川原市出身である人

▽第一次試験日 十一月二

②初級行政職

▽第一次試験日 十一月二

(ア)年令 昭和二十六年四月二日から昭和四十四年四月一日までに生まれた人

▽第一次試験日 十一月二

(イ)学歴 高校、短大を卒業した人、または昭和六十二年三月三十一日

▽第一次試験日 十一月二

までに卒業見込みの人

▽第一次試験日 十一月二

(ウ)住所 昭和六十一年十月一日以前から市内に住所を有する人、または市内に住所を有しないが五所川原市出身である人

▽第一次試験日 十一月二

②初級行政職

▽第一次試験日 十一月二

(ア)年令 昭和二十六年四月二日から昭和四十四年四月一日までに生まれた人

▽第一次試験日 十一月二

(イ)学歴 高校、短大を卒業した人、または昭和六十二年三月三十一日

▽第一次試験日 十一月二

までに卒業見込みの人

▽第一次試験日 十一月二

(ウ)住所 昭和六十一年十月一日以前から市内に住所を有する人、または市内に住所を有しないが五所川原市出身である人

▽第一次試験日 十一月二

②初級行政職

▽第一次試験日 十一月二

(ア)年令 昭和二十六年四月二日から昭和四十四年四月一日までに生まれた人

▽第一次試験日 十一月二

(イ)学歴 高校、短大を卒業した人、または昭和六十二年三月三十一日

▽第一次試験日 十一月二

までに卒業見込みの人

▽第一次試験日 十一月二

(ウ)住所 昭和六十一年十月一日以前から市内に住所を有する人、または市内に住所を有しないが五所川原市出身である人

▽第一次試験日 十一月二



95歳以上長寿者など68人を表彰 老人福祉大会を開く



森田市長から表彰される人達 (写真・山谷石蔵さん)

市では市民体育館で九月九日、市社会福祉協議会、市老人クラブ連合会と共催で「昭和六十一年度 市老人福祉大会」を開きました。これは、これまで社会に貢献してきたお年寄り達を慰労するとともに、その長寿と健康を祝うもので七十五歳以上のお年寄り約千二百人が出席。

大会では、平山誠敏市社会福祉協議会長の開会のごとびに引き続き、森田市長が「本市が今日の発展をみることができたのは、皆さまだ先輩の方々のおかげです。今後とも市発展のために、ご助言、ご指導くださるようお願いいたします」と式辞を述べました。次いで、九十五歳以上の

長寿者十人と米寿を迎えた四十二人、寝たきり老人介護者五人など合わせて六十八人を表彰。また、過日開かれた県老人福祉大会での顕彰状などの伝達も行いま

95歳以上 長寿者

浅利サタ(二〇一歳 川端町)

加藤カヨ(二〇〇歳 稲美町)

安田ツナ(九九歳 田川町)

佐々木たみ(九六歳 鎌谷町)

長尾竹太郎(九六歳 福山町)

平山あ江(九六歳 本町)

小野よし(九六歳 金山)

三浦竹次郎(九六歳 前田町)

成田やよ(九五歳 小曲三上つる(九五歳 岩木町)

88歳に達した 長寿者

小田桐やさ(元町)、乗田ちよ(柳町)、山谷石蔵(岩木町)、長尾きよ、菅野みよの(以上東町)、渋谷長太郎(雑田)、浅川ヒサ(中

した。その後、来賓として櫛引、成田両県議と川浪市議会議長がそれぞれ祝辞を述べました。

また、午後は市老連芸能

平井町)、白岩さん(幾世森、佐々木ふさ(柏原町)、境谷つさ(錦町)、小野寿美(幾島町)、平川つや(松島町四丁目)、小山内ツケ(同八丁目)、小野ミ子(元町)、鶴谷芳太郎(上平井町)、菊池シナ、一戸三郎(以上稲美)、斎藤よ志(七ツ館)、館山キヨ(川山)、秋田興太郎(沖飯詰)、太田粕、鳴海サト、賀谷嘉吉、山口カシ、成田スメ、山口本市(以上飯詰)、増田きせ(下岩崎)、成田きみよ(高瀬)、長尾そと鶴ケ岡)、上見きね、小笠原タミ(以上長富)、阿部ナヨ(原子)、三上みゑ(持子沢)、三上嘉吉、佐藤ちる(以上前田野目)、小田桐みね(水野尾)、小田桐なん(米田)、寺田ヨソ吹畑)、秋元こと(野里)、寺田運治、秋元くに(以上神山)、清野シサ(松野木)

寝たきり老人 介護者

佐藤英子(柏原町)、高橋ミキ(長橋広野)、片岡昭子(松野木)、斎藤ソヨ(戸沢)、岩沢ツエ(姥滝)

老人クラブ役員

太田善七(長富上慶寿会)、館山要吉(川山福寿会)、藤森兼世(長富下慶寿会)、平山清一(田川米寿会)、柴谷峰作(寺町、岩木町永寿会)、村田富蔵(金山長楽会)、田中良一(沖飯詰老生会)、外崎義雄(藻川長生会)、山形四郎(松島町松鶴会)、坂本繁成(下岩崎稻穂会)、藤玉章園(藻川長生会)

部会の民謡、手踊りなどを楽しまました。表彰された人は、次のとおりです。(敬称略)





バザー初日に行われたテープカット

松緑神道大和山(田沢康三郎教主)では九月七日、社会福祉に役立ててください

いと市社会福祉協議会に三十万円を寄付されました。

これは、九月六日から二日間、わたって同教団が、市役所前おまつり広場で開いたチャリテイバザーの益金の一部を寄付されたもので、下山秀悦同バザー実行委員長が小山田鳳隆市社会福祉協議会副会長に目録を手渡されました。

このバザーは、開発途上国の飢えと病いに苦しむ人達を救うことを目的に開かれていたもので、今年で十二回目。バザーでの益金は毎年、W.C.R.P.平和開発基金と市社協に寄付されています。

初日の開会式では、森田市長が来賓としてお祝いのことばを述べ、テープカットを行いました。

なお、市社協ではこのたびの寄付金を福祉基金に繰り入れて役立てることにしています。



笠井 実さん(48)

大規模稲作経営の実態調査のために八月二十八日、国の農政審議会動向部会委員など一行九人が、毘沙門・長富コミュニティセンターに桜田の笠井実さんを訪問し、聞き取り調査を行いました。

これは、我が国の将来の農業の動向を探る調査の一環として行われました。

この中で笠井さんは、農業の厳しい実情を強く訴えるとともに農業に対する特別な配慮を要望しました。

笠井さんは、現在四十二畝(作業受託地を含む)に水稲、小麦を作物付けし、大型機械を駆使して大幅な省

力化を図りコスト低減に努めるなど生産性の高い農業を確立しています。また、昭和五十八年には、水稲、転作小麦の大規模経営によるコスト低減の業績により、第一回県農業経営研究協会長賞を受賞。さらに、市農業委員を務めているほか、県農業経営士第一号として若手農業後継者の育成指導や、現在桜田地区で集落ぐるみで進めている農地集合事業の中心となって取り組んでいるなど、地域農業のリーダーとして活躍しています。

市社協に30万円寄付

松緑神道大和山

おじいちゃん おばあちゃん いつまでも元気で

県老人福祉大会表彰 (伝達)

- ◇100歳以上の長寿者
浅利サタ(川端町)、加藤かよ(稲実)
- ◇88歳以上の長寿者夫婦
浅川巽・ヒサ(中平井町)、北村繁逸・ヲナ(飯詰)
- ◇90歳に達した長寿者
飛鳥キエ(元町)、桜庭そよ(旭町)、小野いさ(敷島町)、佐藤スミ(柏原町)、小栗山ふみ、沢田つり(以上小曲)、木村やよ、藤田きよ(以上死産)、山田さな(広田)、自戸あくり(みどり町四丁目)、渡辺さん、成田まさ(以上金山)、福士慶太郎(漆川)、小川いよ(太刀打)、島谷しな(野坪)、佐藤茂助(藻川)、成田タミ(高瀬)、北村繁逸(飯詰)
- ◇老人福祉関係
前田かおる(梅田米寿会)、横島貞吉(福岡福寿会)、新谷志郎(前田野目第二長寿会)、江良直義(栄町日光会)

農業の厳しい実情を強く訴える

農政審に桜田の笠井さん

長生きのひけつは?

今回、九十歳以上で表彰された方十人の「長生きのひけつ」は……

最も多いのが「小食で三食をきちんと」で三人、次に

で「早寝早起き」「体を動かす」が各二人、そして「好き嫌いのない食事」「いつも心を安らかに」「気を強くもつ」がそれぞれ一人ずつでした。



毘沙門の太田さんに感謝状

市では九月十二日、毘沙門の太田藤太郎さんに感謝



太田藤太郎さん(76)

状を贈りました。

太田さんは、長年にわたって同地区の消防屯所前やロードミラー、信号機の除雪、農村公園内のトイレの清掃、ゴミ集積場でのゴミ収集後のあと片付けなどの奉仕活動を通じて、地区の人達から大変感謝されています。

この日、同地区では毘沙門・長富コミュニティセン

ターで敬老会が開かれ、森田市長が同会の席を借りて太田さんに感謝状を贈りました。

太田さんは、「身体が続く限り続けて、できるだけ地域に協力していきたい」と語っていました。

総合で中央小Aが優勝 ママさん体育大会

市民体育館で九月七日、「第17回学区対抗ママさん体育大会」が開かれ、各学区から選手など約四百人が同大会は、日頃運動が不足しがちな婦人達の健康と体力の増進を図り、市民のスポーツへの関心をより一層盛り上げると共に、参加者の親睦を深めようと市教委が主催しているもの。



つな引き競技でがんばるママさん達

競技はキックボール、つな引きなど四種目で行われ、参加者は、それぞれの学区の期待を担って健闘しました。上位入賞チームは

次のとおり。(敬称略) 総合 ①中央小A ②菜小A ③五小A

キックボール ①中央小A ②菜小A ③五小A

つな引き ①中央小A ②五小A ③松島小

卓球(団体) ①菜小A ②南小 ③五小B

オープン競技

グランドゴルフ(団体) ①梅泉小B

グランドゴルフ(個人) ①高橋京子(松島小)

②梅泉小B

ホールインワン賞 神恵美香(南小)

卓球(個人) ①尾野(菜小)

卓球(ダブルス) ①南小(斎藤、工藤と)

救急法真剣に学ぶ

講習会開かれる

働く婦人の家で九月十二日、救急講習会が開かれ約五十人の市民が出席、初歩的な救急法を学びました。

私達の日常生活の中では、いろいろな不測の事態が発生することがあります。例えば心臓発作、脳卒中、水に溺れる、ケガなど。このよ

うな時、救急車が現場に着するまでには時間がかかります。この間に、仮に適切な応急手当をすれば助かる人がいるかも知れません。その手当が早ければ早いほど、助かる率が高くなります。

こういふことから講習会は、市民保健協議会救急医療部会(中村登喜雄部会長)、五所川原地区消防事務組合、同五所川原消防署の三者が共催で開催。

講習会では、中村救急医療部会長と黒石健作消防長が「軽度なケガや症状なのに、救急車をタクシーがわりに要請して

いる市民の一部に見受けられる。初歩的でもいいから救急法を知っておいて、救急車を正しく利用されるようお願いいたします」とそれぞれあいさつ。

その後、雇地力救急隊長ほか二人の隊員を講師に、身体蘇生用練習人形を使って約二時間にわたり講習。出席者は、身近かで重要なことだけに真剣な表情で聞き入っていました。

同署では、市民から要望があれば「救急法」の講習会に積極的に出向いて指導を行っています。町内で、仲間で、職場などで、みなさんも救急法を身につけてはいかがでしょうか。

講習会を開きたい時は、消防本部(☎三五二〇一九番)へご相談ください。



働く婦人の家で開かれた救急講習会

10月は
市県民税
第3期
健康保険税
第4期
の納期です

(市収納課)

たばこは、
市内から買いま
しょう。

マイルドセブンのこの
1箱(220円)につつき、
41円40銭がたばこ市
消費税となりま
す。収入に

図書館コーナー

このたび、飛鳥達雄さん(大町)から「学習百科図鑑」など139冊、一戸義明さん(平和町)から「海のあいつ」など60冊の寄贈がそれぞれありました。

また、匿名の方3人から図書49冊、児童図書購入にと1万2千円分の図書券の寄贈がそれぞれありました。

大変ありがとうございます。十分活用させていただきます。

「ゴミの処理の仕方をもう1度たしかめて」

◎一般家庭から1回にだせるゴミの量は、一般廃棄物で不燃物、可燃物とも10キ口までです。

◎スイカ、メロン等の生ゴミの水分は十分に切って。

◎携帯用ガスボンベ、スプレーは穴をあけて。

◎空きカンのポイ捨てはしない。

(市衛生課)

第1回 グラウンド・ゴルフ教室



気軽に楽しめるスポーツとして今、全国的に爆発的な人気を呼んでいるグラウンド・ゴルフの楽しみ方を紹介するとともに、参加者による競技会を開きます。

▷日時 10月26日(土)午前9時30分 受付開始(午前中講習、午後 競技)

▷会場 市営球場

▷参加対象 一般市民(大学生以上)6人一組で。

▷参加料 1チーム(6人)1,000円

▷参加申し込み期限 10月20日(土)

▷申し込み先 市教育委員会社会教育課(☎内線250番)

▷競技方法

- ①競技はチーム競技のみ
- ②1チーム6人とし、男女混合可。ただし、男子は1チーム2人以内(女子のみのチームでも可)

▷その他 用具は当方で準備します。昼食持参のこと。

主催 市教育委員会・市体育指導委員協議会

市役所の電話番号は(35)2111番

第3回市農業まつり

ミスりんご娘コンテスト 収穫参加者募集



▷日時 11月15日(土)午後1時

▷場所 市民体育館

▷選出 ミスりんご娘 1人、準ミスりんご娘 2人

▷参加資格 満16歳以上の未婚の女性で市内居住の人。(農協推せんの場合は、農協管内の人)

▷参加服装 カスリ織の着物とします(反物は当方で準備しています)。

▷参加申し込み締切 11月7日(土)

▷参加申し込み方法 申し込み用紙(市役所、農協の本・支所にあります。申し込み用紙でなくとも可)に住所、氏名、生年月日、学歴、職歴(勤務先)、趣味などを記入のうえ、市農業まつり事務局「ミスりんご娘コンテスト」係(市役所内 ☎内線217番)へお申し込みください。

▷賞 ミスりんご娘に賞金5万円と副賞、準ミスりんご娘には賞金3万円と副賞を、また参加者全員に記念品を差し上げます。

主催 市農業まつり運営委員会

わかちあう幸せ



赤い羽根共同募金
10月1日~12月31日

●トイレの水洗化工事の日数は、一般住宅で三〜四

工事の手続き、融資条件など詳しいことは市下水道課(☎内線二三六番)へお問い合わせください。

すっきりさわやかに 水洗トイレに

炊事、洗たく、風呂、トイレなど私達の暮らしに一日たりとも欠かせない水。

私達は、毎日いろいろな用途に水を使いますが、その使った水の後始末をするのが下水道です。

市では、昭和四十九年度から公共下水道の建設を進めてきました。そして昭和五十九年から、その一部区域が供用されていますが、供用された区域では三年以内に「水洗トイレ」に改造

日です。そのうち、トイレを使用できないのは約半日ぐらいます。

●今までのくみ取りトイレを改造、または、し尿浄化槽を廃止して汚水管を公共下水道に直結する方には、改造資金融資ありません。ただし、新築の場合や法人、官公署等は対象になりません。

行政相談のおしらせ

市民のみなさんの行政に対する苦情、意見、要望などについて、無料で迅速に、そして秘密を守り、行政相談員が親身に相談に応じます。お気軽にどうぞ。

- ▷期間 10月12日～18日 午前9時～午後4時
- ▷相談場所 市役所市民相談室(日曜、土曜日は自宅で相談に応じます)
- ▷相談員 成田栄一(本町36 ☎自宅354023番) 川村昌子(敷島町1-4 ☎自宅342519番)

10月1日から 年末資金取扱い開始 国民金融公庫

年末商品の仕入資金、買掛・手形決裁資金、ボーナス資金等を必要とされる時は、お早めに相談を。

- ▷貸付限度額 2,700万円
 - ▷貸付期間 運転資金7年以内、設備資金10年以内(必要な場合は15年以内)また利率は、年6.4～6.5%となっています。
- 詳しいことは、国民金融公庫弘前支店相談係(☎0172-366303番)へどうぞ。

市役所の電話番号は352111番

戦傷病者等の妻に対する特別給付金支給法が改正され、改めて特別給付金が支給されます。

戦傷病者の妻のみなさんへ

戦傷病者等の妻に対する特別給付金支給法が改正され、改めて特別給付金が支給されます。

支給対象者は次のとおりで、額面五万円から六十万円の国債が支給されます。

▽既に支給されている方
昭和六十一年十月一日に増加恩給等を受けている戦傷病者

▽新たに支給を受けられる方
①昭和五十八年四月一日に増加恩給等を受けている戦傷病者の妻で、昭和五十四年四月二日(満州事変間の受傷り病者は昭和四十八年四月二日)以後に重症となったことにより戦傷病者となった方の妻、または婚姻した妻

②昭和六十一年五月十五日に国債の償還中の妻で、昭

和五十八年三月三十一日まで戦傷病者が平病死亡した方の妻(当該国債の償還終了後に支給)

▽必要書類 戸籍謄本(抄本)、住民票謄本(抄本)、それに印鑑等です。

請求書受付は、十月六日から市役所市民課(恩給担当 ☎内線二八〇番)または県障害福祉課調査班で行います。



交通事故のご相談は お気軽にどうぞ 無料でご相談に応じています



午前9時半～午後4時40分(平日)
土曜日は正午まで(第2土曜日は休みます)
◎専門の相談員が親身になってご相談に応じます
◎弁護士相談日: 毎月第4水曜午後1時～4時

社団法人日本損害保険協会 青森自動車保険請求相談センター

青森市中央一丁目23-5
明治生命青森中央ビル5階(市役所東寄り100m位)
青森調査事務所内
☎0177-22-1025(直通) 0177-76-4391
電話のご相談もお受けします

「専門調理士」試験 「調理技能士」試験

- ▷学科試験 昭和62年1月25日① 「日本料理・西洋料理・中国料理・すし・麺」
 - ▷実技試験 昭和62年1月26日① 「西洋料理」
 - ▷場所 弘前調理師専門学校(弘前市城東中央4-1-4)
 - ▷受験料 実技試験12,500円 受験申請書料300円 学科試験2,300円 その他手数料(申込時に納入)
 - ▷申し込み方法 10月10日までに弘前調理師専門学校へ申し込んでください。
- 詳しいことは、弘前調理師専門学校(☎0172-27-6466番)の山本さんへどうぞ。

展示発表会 みんなの教室 中央公民館

中央公民館ではみんなの教室を開催していますが、その学習成果を次のとおり発表、展示いたします。

ご近所お誘い合わせのうえ多数おいでください。

- ▷期日 10月11日～12日
- ▷場所 市中央公民館
- ▷発表(展示) 洋裁、ちぎり絵、書道、生花、茶道、コーヒー、料理、着付、日本舞踊、ダンス、スポーツ

市 民 秋 ま つ り

▽日時 10月4日(土)～5日(日) ▽場所 飯詰不動公園

▽行事 4日(出)午後1時…獅子舞と登山囃子の競演会
5日午前11時…(特設ステージ)市内津軽民謡3教室による発表競演会

主催 市観光協会

毎年10月は国民年金制度推進月間

県と市町村では、毎年十月を国民年金制度の推進月間と定め、県民のみならず年金制度の内容について正しい知識と理解をしていただくため、いろいろな催しや行事を行っています。人口の高齢化に伴い、ますます重要な課題となつて

いる年金制度ですが、とくに今年度は、四月一日から国民年金がすべての公的年金の基礎となる大改正が実施され、注目されています。推進月間中の主な事業項目は、

- ① 各種マスコミの活用による新年金制度の周知のため
- ② 小学生の年金習字作品の展示と年金相談室の開設
- ③ 未加入者の届出促進と諸届適正手続きの推進広報
- ④ 国民年金保険料の納付促進のための特別広報

あなたもこの機会に自身とご家族の国民年金をチエックし、満額の国民年金を確保しましょう。



「歴史の道(下北の道)めぐり」

— 参加者募集 —

県歴史の道整備促進協議会では、歴史の道(下北の道)めぐりを行います。みなさんの参加をお待ちしております。

(市内本町)
▽会費 一人五百円(昼夕食、見学料、フェリー代含む)
▽申し込み・問い合わせ先 青森市大字松森字佃 青森県歴史の道整備促進協議会事務局(☎〇一七七一・四二一〇六四番)

▽日時 十月十日(祝日) 午前八時～午後七時
▽コース 五所川原～今泉～蟹田フェリー～脇野沢～猿山～恐山～石油基地～板柳～鶴田～五所川原
▽集合時間・場所 午前六時五十分 中三デパート前
▽申し込み締切 十月七日 八時三十分(午後四時(日曜日を除く))

マクラメ教室 受講生募集

- ▷ 期間 10月8日～12月10日 毎週水曜日(計10回)
- ▷ 時間 午前10時～正午
- ▷ 受講料 無料(ただし、材料費は本人負担)
- ▷ 場所 市働く婦人の家
- ▷ 申し込み締切り 10月7日 午後4時
- ▷ 申し込み・問い合わせ先 市働く婦人の家 (☎358898番)

皆様に支えられて創業111周年記念

郵便貯金が贈る 感謝のつどい

- ▷ 日時 10月7日(火) 正午
- ▷ 場所 市民文化会館
- ▷ 内容 津軽民謡と手踊り(出演:野呂義昭、高橋つや、須藤圭助、小山内忠勝、長尾武一ほか)
※各界名士によるかくし芸と素人民謡のど自慢
※入場者おたのしみプレゼント抽選会(整理券が必要です)
- ▷ 入場料 無料(入場整理券を郵便局で差し上げています。局窓口又は貯金、保険のセールスマンにおたずねください。)

NTTみちのく五所川原情報案内サービス

— NTT五所川原電報電話局 —

観光、旧跡、ホテル、旅館、交通、味所、飲み所、おみやげ、名産、趣味、レジャー、リビング、健康など、市民の必要としている情報をサービスします。他地域の情報を知りたい場合は、知りたい地域の情報案内サービスを紹介します。
☎352001番(平日 午前9時～午後8時、土・日・祝日 午前9時～午後5時)

短歌

五所川原短歌会
秋雨に打たるるもよし大輪菊三千鉢の青さ見
てゐつ 関 喜代栄
前畑の玉蜀黍の香りよく孫らを食めり敬老の日に 和田 秀峰
⑤を五百万に不取敢細々生きる国民のために 小笠原俊亮
寝返りて肌打ちながら覚めし夜半蚊のなく音は耳辺に憎し 大久保勲三
北限の猿しのばれて下北も秋鶯こむる陸奥湾も見ゆ 山上 和美

10月10日～16日

「40歳からの健康週間」

働きざかりの40歳。栄養、運動、休養等の日常生活の管理が重要です。

また、健康診査などの定期的な受診を積極的に受けるようにしましょう。

三種混合(百日咳、ジフテリア、破傷風)ワクチン接種

▷対象幼児 昭和57年10月1日から59年9月30日までに生まれた幼児、ただし、生後48カ月を経過した幼児は接種できません。

2期は、1期終了後12カ月を経過した幼児で、12月に接種することになります。

なお、2期分については、昨年1期終了した幼児に限り48カ月以上でも接種できます。

お問い合わせは、市衛生課(内線268・272番)へどうぞ。

地区名	実施場所	受付時間	1回目	2回目	3回目
本町・布屋町・弥生町・東町・大町・旭町・敷島町・難田・上平井町・中平井町・下平井町・幾世森・寺町・柏原町・錦町・幾島町・末広町・新宮町・芭蕉七和地区	市保健センター	午後1時～1時30分	10月8日(水)	11月5日(水)	12月3日(水)
栄町・田町・蓮沼・不魚住・元町・鎌谷町・鳥森・下り枝・八重菊・一ツ谷・新町・柳町・岩木町・川端町・小曲・新宮・長橋橋元・湊団地・若葉・梅沢地区			10月9日(木)	11月6日(木)	12月4日(木)
栄長橋地区			10月22日(水)	11月19日(水)	12月17日(水)
中川地区 松島地区 三好地区			10月23日(木)	11月20日(木)	12月19日(金)
松島地区 飯詰地区			10月24日(金)	11月21日(金)	12月24日(水)
みどり町 毘沙門地区			10月29日(水)	11月27日(木)	12月25日(木)

休日・夜間の急病は
在宅医師の照会は消防署へ
☎35-2019番
(救急医療部会)

市役所の電話番号は(35)2111番



健康コーナー

「愛の献血」お願いします

日	午前	午後
6日(月)	10時～正午 市役所前お祭り広場	1時30分～4時 西北中央病院前
20日(月)	10時～正午 コミュニティ防災センター(鎌谷町)	1時30分～4時 マルトモデパート駐車場
29日(水)	10時～11時30分 対馬内科小児科医院前	0時45分～4時 五所川原高校前
30日(木)	10時～11時30分 水野尾公民館前	0時45分～4時 五所川原高校前

みんなの健康教室

医師会と家庭を結ぶ「みんなの健康教室」が開かれます。お気軽においでください。

- ▷テーマ 「婦人科疾患の注意点」
- ▷日時 10月24日(金)午後1時
- ▷場所 市保健センター
- ▷講師 川村礼一郎先生
(川村産婦人科医院長)



主催 北五医師会
市民保健協議会

歯の健康相談室

- ▷日時 11月1日 午後1時～4時
 - ▷場所 中里町保健センター
 - ▷内容 歯の無料健康診査、歯の磨き方の指導、図画、ポスターの展示など
- 主催 県歯科医師会・同北五支部会

